

はくあ通信

SOPRA +

発行年月日：平成28年1月15日

住所：伊都陸あつらぎ町佐野793

電話番号：0736-26-7281

発行：NPO 法人よつ葉福祉会ソプラス

第12刊

みんなの「働く」・「暮らす」・「遊ぶ」を応援します！

企業応援団 ~File11~

産直市場あつらぎ町 高野口店

(橋本市高野口町名倉251-1)

ソプラスの活動にご協力をい

長さんにお会いしたときから快く訓

をいただきました。

ただいている企業さんを紹介

練をお引き受けいただきました。

このインタビュー中にも「スタッ

する企画の「企業応援団」の第

2ヶ月の長期実習は初めてだった

フさんも朝礼から来ていただいたら

11回。今回ご協力いただいた

が、中高生の職場実習の延長のよう

本人ももっとスムーズにはいれたの

のは、「産直市場よつらぎ町高野

に思い、大変なごじだとは思わなか

ではないか。」など、実習についての

口店」さんです。

った。「実際、実習を受け入れてみて

提案もいただきました。私たちが大

「企業内訓練先の職種を増や

った。作業に関する情報は、JVA助成の

切っています。この「企業視点」が

した」と思い、今年度の初旬、

戦力になってあげたかった。「とお

あります。このごじだごじだをわか

企業開拓に伺ったのがきっかけ

っしやっていたきました。企業で

けに企業内訓練の内容も見直してい

です。ソプラスは所内にたくさん

の訓練が初めての方でしたが、安心

きたいです。

んの作業種目を持っておらず、

しつお任せする感じが良かったです。

大変お世話になりました。今後で

就労支援を行う上では企業での

訓練は欠かせません。初めて店

もよろしくお願ひ致します。

訓練は欠かせません。初めて店

恐縮ながらも今後の実習のお願い

(七五七)

新年に思うこと

ソプラス 統括所長 井端郁人

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

「石の上にも三年」 つらくても辛抱して続ければ、いつかは成し遂げられるということ。

平成 25 年 1 月にソプラスが開所してから 3 年が経ちました。つらくて辛抱し続けてきたというよりは、つらいときもあれば楽しいときもある。結果が出ないときもあればみんなで喜びを分け合うときもある。こういった 3 年だったのではないのでしょうか。ソプラスは、地域で「誰もが当たり前のように生活できる、働くことができる」権利を回復するために相談支援活動と就労支援活動を始めてきました。

相談支援については、地域の中核的な相談支援機関として、自立支援協議会運営や基幹相談支援センター設置に向けた検討、地域の計画相談支援におけるサービス等利用計画に関すること等を他の委託相談支援の 2 法人や 1 市 3 町とともに進めてきました。計画相談支援は、障害福祉サービス利用者に対して相談支援事業所数が圧倒的に少なく、これまでの契約者数は延べ 160 名を越え、現在も 135 名の方に契約いただいております。しかし、利用いただいている皆様にとって適切なケアマネジメントに基づく相談支援が提供できていないことが大きな課題です。相談支援専門員 1 人が担当する利用者数が非常に多く、大きな課題解決に向け、今後もより一層中核的な相談支援機関としての役割を果たすとともに、関係機関の皆様と連携しながら地域にとって活用しやすい相談支援事業所及び基幹相談支援センターの設置に向け活動していきます。

就労支援については、労働市場へ送り出し活躍する人を支援する、いわゆる一般就労・継続就労の支援を根幹に活動をしてきました。関係機関の皆様方のご協力をいただき、開所から 3 年間で 9 名の方を一般就労へ送り出すことができました。そのうち 7 名の方が 6 ヶ月以上継続して就労されており、就職率は 86% を達成しました。一般就労には欠かせない企業での訓練を受け入れて下さった企業数も 20 社を越え、延べ 33 名が企業内訓練を行いました。3 年間就労支援活動を行い、結果として一定の就労実績を残すことができましたが、一方で事業所運営に大変苦慮しています。今年度これまでの利用率が、B 型で 94.4%、自立訓練は 60.5%、就労移行支援にいたっては 32.3%、事業所全体で 62.4% と低迷を続けています。就職者を出す(本来の役割を果たす)ことにより運営が苦しくなる。障害福祉サービスを運営していく上では仕方のないことではありますが、ソプラスでは就労支援事業所の本来の役割である「就労支援・定着支援」と「事業所運営の安定化」の両方を成立させることを目指します。

何年経とうが地域の皆様や関係機関の皆様方に支えられてのソプラスです。障害のある方が生活しやすい、働きやすい地域づくりに貢献するために、今年も一年がんばって参ります。